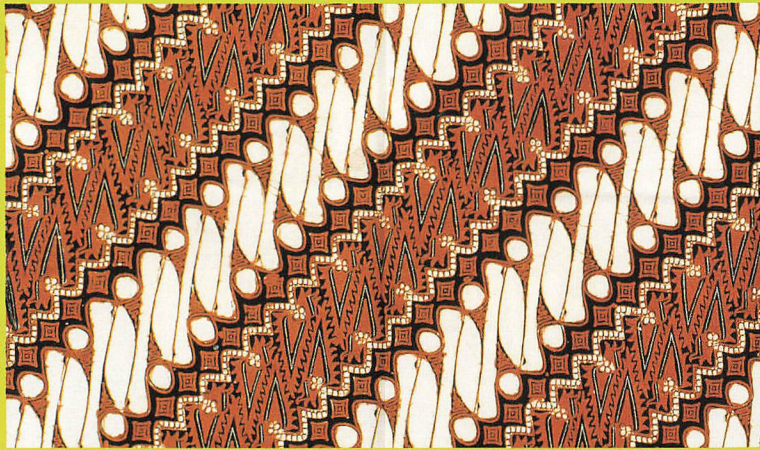




パラン文腰衣(部分) ジョクジャカルタ・プジョクスモ

日本・インドネシア共和国 国交50周年記念

All about Batik

; Art of Tradition and Harmony

インドネシア更紗のすべて

——伝統と融合の芸術

平成20年 10月18日(土)～12月21日(日)

休館日：月曜日(休日の場合は開館)

午前10時～午後4時30分(入館は4時まで)

一般1000円 高校・大学生・65歳以上800円 中学生以下無料

※20名様以上の団体は100円引

※土・日曜は高校生以下の生徒と引率の両親・教師無料 ※障害者並びに付き添い1名は無料

監修：国士館大学政経学部教授 戸津正勝

主催：大倉集古館、朝日新聞社

後援：インドネシア大使館、ジョクジャカルタ王宮、マンクネガラ王宮(スラカルタ)、
インドネシア・パティック協会、インドネシア日本友好協会、
日本インドネシア協会、プカロガン市、ブルサダ(インドネシア元日本留学生協会)

助成：国際交流基金、財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団

協賛：国士館大学

協力：(株)ホテルオークラ東京・大成建設(株)

大倉集古館

OKURA MUSEUM OF ART

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3(ホテルオークラ東京本館正面玄関前)

TEL03-3583-0781 <http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/>



花束文筒衣(部分) プカロガン、ファン・セレン工房 20世紀前期



花唐草文筒衣(部分) ラセム 20世紀前期



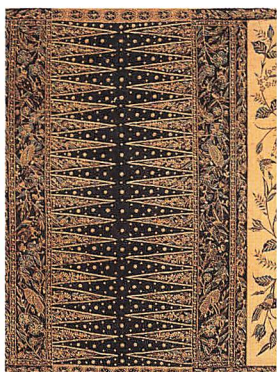
童話「赤ずきんちゃん」文筒衣(部分) 北部海岸 20世紀前期

「Batik(バティック)」は、蠟による防染を繰り返して複雑な文様を染め上げていく「ろうけつ」のことで、日本では「インドネシア更紗」と呼ばれて親しまれてきました。インドネシアでは古くから、言語や社会、生活様式が異なる300以上の民族集団の独特な文化に外来文化が融合し、多様で豊かな文化が形成されてきました。そして、このような諸地域の文化的特色、生活とが密接に結びついて地域ごとに個性的なバティックを生み出してきました。

本展は、バティックの歴史とその魅力を広く紹介するので、アジア地域研究を専門とされる国士館大学教授戸津正勝氏の、30年に及ぶ膨大なコレクションから約350点を展示します。国交50周年を迎え、王宮及び現代作家、研究者をはじめとするインドネシア共和国諸機関の協力を得つつ、国内全域を網羅し、古い伝世品から現代の新進作家の作品まで、空前の規模でバティックを語る、まさにバティック決定版といえるでしょう。



ワヤン文様衣(部分) ショクジャカルタ 20世紀前半



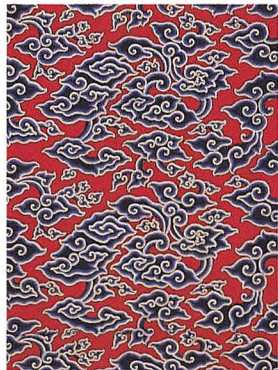
花鳥文様衣 北部海岸 19~20世紀前半



儀礼布 バトワイ



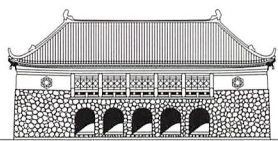
花鳥文様衣 クドゥンニ、オイスー・チョン工房 20世紀中期



雲文様衣 20世紀前半



花鳥文様衣 北部海岸 19~20世紀初



財団法人 大倉文化財団
大倉集古館
OKURA MUSEUM OF ART

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3
(ホテルオークラ東京本館正面玄関前)
TEL03-3583-0781
ホームページ <http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/>

「インドネシア更紗のすべて」展 関連イベント

インドネシア宮廷舞踊と音楽の夕べ

—ジャワ舞踊とガムラン演奏を楽しむ—

11月8日(土) 午後5時30分開場、午後6時開演

演奏: ランバンサリ 舞踊: 川島未来(デワンダル・ダンス・カンパニー) ほか

企画: (株)マノハラ URL: <http://www.manohara.co.jp/>

協賛: グダン・ガラム(昇陽物産) KAJA (www.kaja.co.jp/) cafeUBUD

場所: 大倉集古館展示室

料金: 2000円(「インドネシア更紗の全て」展の観覧料を含む)、全席自由

※事前お申し込み、詳細は当館までお問い合わせ下さい。

ファッション・ショー

インドネシア更紗を用いたファッションとガムランを素材とするデジタル・ミュージックによる玉川大学芸術学部ミュージアム・プロジェクト ビジュアル・アート・ショー

11月23日(日) 午前11時~午後2時~(上演時間約20分)

場所: 大倉集古館展示室

料金: 無料(入場券が必要です)

※申し込み不要。直接開場にお越し下さい。

体験講座「バティック体験—着付講座—」

12月7日(日) 午後2時~

企画: (株)マノハラ URL: <http://www.manohara.co.jp/>

場所: 大倉集古館展示室

対象: 身長100センチ以上のお子様と成人女性

定員: 15名程度

料金: 無料(入場券が必要です)

※事前お申し込み、詳細は当館までお問い合わせ下さい。

講演会

10月26日(日) 午後2時~3時

講師: 国士館大学政経学部教授 戸津正勝氏

場所: ホテルオークラ東京 別館12F メイフェア(定員50名)

料金: 無料(「インドネシア更紗のすべて」展の入場券が必要です)

更紗を楽しむ~関連展覧会のお知らせ

東京国立博物館

東南アジア染織陳列 ジャワ更紗(バティック)と経緯緋(グリーンシン)

7月29日(火)~10月19日(日) 東洋館第3室

特集陳列「茶人好みのデザイン~彦根更紗と景德鎮」

9月9日(火)~10月19日(日) 平成館企画展示室

五島美術館

特別展「古渡り更紗 江戸を染めたインドの華」

10月25日(土)~11月30日(日)

セット鑑賞券のご案内

ホテルオークラ東京の5ヶ所のレストランでお茶とケーキ、またはランチメニューに、大倉集古館入場券がついた特別セットです(各種割引等との併用は出来ません)

喫茶券¥1600/食事券¥3200

次回展示案内 平成21年1月2日(金)~3月15日(日)

“ESPOSIZIONE D'ARTE GIAPPONESE, ROMA, 1930”

追憶の羅馬展—館蔵日本近代絵画の精華



交通案内...東京メトロ 南北線 六本木一丁目駅より5分

日比谷線 神谷町駅より7分

銀座線・南北線 溜池山王駅より8分

銀座線 虎ノ門駅より10分